

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市戸畑区中本町8-14-201

団体名 株式会社アイ・ダヴリュウ・エイ・ツアー北九州支店

代表者 福田 政弘

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきかいしゃ あい・だぶりゅー・えい・つあーきたきゅしゅうしてん	
団体名	株式会社アイ・ダヴリュウ・エイ・ツアー北九州支店	
(ふりがな)	ふくだ まさひろ	
代表者氏名	福田 政弘	
所在地	市内事業所	北九州市戸畑区 中本町8-14-201
	主たる事業所	福岡県福岡市博多区店屋町6-25 オクターブビル店屋町ビル8階
事業概要	旅行業（旅行商品販売・旅行傷害保険代理業務）	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.iwa-fuk.co.jp/">http://www.iwa-fuk.co.jp/</a>	





































## 連絡先

担当部署	北九州支店 営業
担当者	三原 大典
電話番号	093-873-6930
メールアドレス	<a href="mailto:mihara@iwa-fuk.co.jp">mihara@iwa-fuk.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・無駄な電気を使わない社内省エネ活動。 (エアコン室内温度27～28度・「カーナビ」の未使用時はエコモードなど)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・コピー用紙の両面使用によって用紙の廃棄削減。 ・ペットボトルのキャップと容器の分別。→キャップはリサイクル企業へ提供。 ・水道水を活用したウォーターサーバーを利用。→プラごみ削減。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					・社内にて使用するコピー機のトナーや文房具に関してはリサイクル性のある商品を購入。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境 (1) ①
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・常に会社の中で成功事例や失敗事例を従業員に周知させ次の取り組みに活かせるようにコミュニケーションを取れる体制を整備している。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・北九州市内の企業及び農家とタイアップし旅行を通じて子供たちを対象に食育を学ぶツアー商品を作成及び提供。→食品ロスの改善に繋げる。 今後、海洋プラスチック問題をテーマとした北九州近海のビーチ清掃ツアーなどの商品を作成予定。 ・電子商品券Payohaを導入し販売促進を伴うキャッシュレス決済を推進。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール12	環境 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					・妊娠中の従業員に対する産休・育休制度を導入。 ・毎週水曜日に「ノー残業デー」を導入。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					・知的障がい者など含む利用者を対象とした福祉旅行を積極的に催行。 ・社員の勤続年数に関わらず良い人は会社として積極的に取り入れる。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会 (1) ⑤
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					・上司・部下に関わらずハラスメントに属するような発言や行動があれば「ノー」と言える職場環境を整備。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会 (1) ③
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・従業員に対して年1度の健康診断を実施。35歳以上は人間ドッグ。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・3年間旅行業界に従事した従業員に対して国家資格を取得するための支援を行っている。また、国家資格を取得した従業員に対して資格手当を給付し取組意欲を高めている。 ・北九州市立大学の学生を対象としたインターンシップの受入れなど。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・今後も国や自治体の事業に携わる事もあるので反社会的勢力に対する対応や公正な取引を行う為の方針を持って事業を行って行く。	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会 (2) ③
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・週に一回のSDGs勉強会を実施。司会は順番に回していき司会者がそのゴールに沿った内容の資料を作成し進捗する。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール4	経済 (4) ①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3 年 9 月 30 日

団体名 株式会社 アイ・ダヴリユー・エイ・ツアー北九州支店

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社といたしましては旅を通じて皆が問題を把握し改善の意識を持つ機会を作る事が貢献出来る1つの取り組みであると思っております。達成年の2030年にはツアーを通して皆の取り組みの成果が目に見え実感出来るように今からSDGsの取り組みと普及に努めて参ります。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	子供たちを対象に食育を学ぶツアー商品の造成及び催行。	指標 (KPI)	食品ロスの改善	指標
社会	○		目標値		経済 (3) ①
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	2021年 催行2回 ↓ 2023年 催行10回	具体的な取組 社会 (3) イ
経済		水道水を活用したウォーターサーバーを利用 (水道水還元ウォーターサーバー)	指標 (KPI)	プラスチックの削減	指標
社会			目標値		環境 (2) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ( )年	2021年プラスチック50kg ↓ 2023年プラスチック 0kg	具体的な取組
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ( )年		

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。  
(1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団体名 株式会社 アイ・ダヴ ギャラリー・エイター-北九州支店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	弊社の支店長(福田)が八幡西区の町内会に参加し、町内会長として防犯・防災活動や広報誌配布など毎月一回の町内会に参加して町内との連携をしている。
17 食品ロス削減サポーター	今後『北九州市食品ロス削減サポーター』に登録をして日々の営業活動による『食品ロス』を心掛けて、特に『北九州エコタウン』の企業との連携にて『食育還元ツアー』などの実施に取り組む。
99 その他（市と連携した取組み）	2021年夏と秋に『北九州エコタウン』の企業との協力の下、『食育体験ツアー』や『コンポスト体験農育ツアー』を実施する。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。